



5年 水俣見学旅行へ

6月19日(水)、5年生は水俣市立水俣病資料館等へ行き、「水俣に学ぶ肥後っ子教室」を受けてきました。午前中は、熊本県環境センターで環境学習、午後は伝え手さんの講話もありました。

5年生の子どもたちは、事前にSDGsの学習や水俣病についての学習をしていたこともあり、とても意欲的に学んでいました。水俣病についての伝え手の方は、事前に提出されていた子どもたちからの質問に答えるような形で講話をされましたが、そのお話を聞いた後に更に質問をしたいと挙手をする人が何人もいて、この機会にしっかりと学びたいという意欲が伝わりました。

最後に「若葉小の私たちができることは何かありますか。」という子どもたちからの質問に伝え手の方は「自分たちが学んだことを周りの人に伝えること。そして、関係性、つながりを大切にしてほしい。」というお話をされました。子どもたちは、現地で学んだことも今後の学習に生かしていくことと思います。



慰霊碑前のきれいな海も眺めることができました。



環境センターでのSDGsの講話の様子



資料館内の資料を見て回っている様子



晴天のもと資料館前の芝生でお弁当を食べました。

本日より「教育相談」週間

6月は、「心のきずなを深める月間」です。各学年、友だち同士の関係を見直したり、自分の言葉や行動を振り返ったりする学習を行っています。また、より仲が深まるような「学級活動」での取り組みをしている学年もあります。

今週は、この取り組みの一つとして、担任が一人一人の子どもたちと面談をする時間を設定しています。一人一人と向き合い、子どもたちの悩みを聞いたり、いいところや頑張っているところなどを担任から伝えたりします。そして、お互いの信頼関係を深め、子どもたちが安心して学校生活を送ることができるようにすることを目的としています。

午前中を40分の短縮日課とし、放課後の30分ほどを面談時間に設定しています。面談時間の30分間は、他の子どもたちは自習となります。帰宅時間が少し遅くなりますが、ご協力よろしくお祈いします。

熊本市動植物園へ 若葉小のカシの木の葉を提供

ゾウやチンパンジーは、カシの木の葉も食べるのだそうです。先日、若葉小の校庭にあるカシの木の葉を動物園の方が取りに来られました。そして、動物たちが食べている様子の動画や写真を送ってくださいました。このようなつながりもありがたいですね。子どもたちにも紹介したいと思います。

